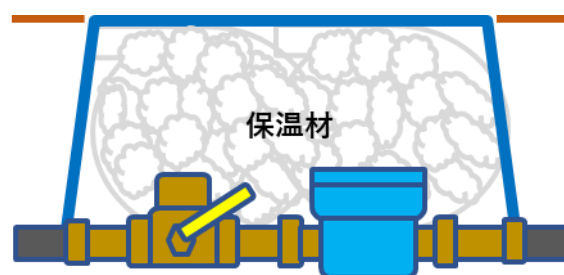
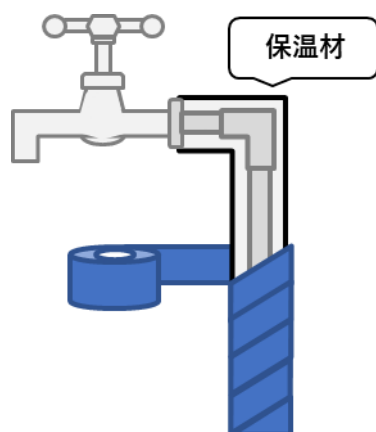


水道管を凍結させないために

露出した水道管は保温材で覆い、テープで巻いてください。（保温材はホームセンターなどで取り扱っています。）

タオルや布などで水道管を覆う場合には、その上からビニール袋をかぶせてからテープを巻いてください。タオルや布が濡れてしまうと逆効果になるためご注意ください。

※地中に埋設されているメーターBOX内においても、場所によっては凍結し、水が出なくなったり、破損したりすることがありますので保温材を敷き詰めるなど対策をおきましょう。

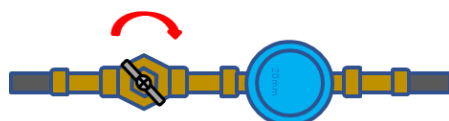


万が一の時のためメーターBOXの位置と、止水栓で確実に水が止まることを前もって確認しておきましょう。

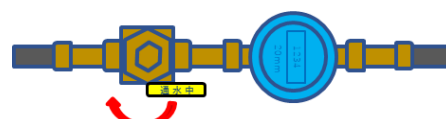
水が止まらない場合には水道局までご連絡ください。

★止水栓の確認方法★

☆ハンドル式（閉：右回し）



☆レバー式（閉：レバーを逆に倒す）



止水栓

